

平成 25 年度 各郡市の研究活動報告（魚沼市）

会 長 中山 節子
副会長 菊池 桐夫
評議員 中山 節子

1 研究活動の方針

（1）子供や時代の課題から

- ・多様な児童についての見方や考え方を深め、幅広い指導力の向上を図る機会を積極的に設ける。
- ・学力向上を目的とした授業改善を魚沼市学習指導センターと連携して進める。

（2）地域の特性から

- ・豊かな自然環境や人的資源を積極的に活用し、「『ふるさと力』を生かした学校づくり」(魚沼市学校教育スローガン)の実現に向けた取組を充実する。

2 研究活動の実際

（1）研究活動の組織について

10の教科等部会と12の各種教育部会で構成し、活動を進めてきた。

①教科等部会

国語 社会 算数 理科 生活・総合 音楽 図工 家庭科 保健体育
外国語

②各種教育部会

道徳 特別活動 生徒指導 キャリア教育 特別支援教育 図書館
人権・同和教育 情報・視聴覚 食育 栄養教職員 事務職 養護教諭

（2）各組織の活動について

4月に各教科等および各種教育部会を開催し、年間活動計画を立て、研修活動の充実を図った。さらに各部会の会員が参集しやすいように8月に一斉開催日を設定し、授業実践発表による研修や、実技研修、教材研究等を行ってきた。部会の一斉開催日の午後、会員の指導力及び資質の向上を目指した教育講演会を開催した。

（3）研究刊行物について

- ・《魚沼市の教育 第4集》（魚沼市教育振興会との共同作成）
内容は「学習指導センターの活動」「重点教科の活動」「各部の活動」「各学校の取組」についてまとめ、今年度の研修の成果として刊行する予定である。

3 郡市小教研が関係した研究会

県小教研学習指導改善調査研究事業公開校 宇賀地小学校 11月29日（金）